

## ベトナムにおける遺伝性血管性浮腫（HAE）の診断方法の確立・治療の強化、ガイドライン策定の支援事業

### 【背景】

- ベトナムのHAE診断率の顕著な低さ（2.5%）は検査法と診断法の未確立に起因すると考えられる。
- ベトナムでは、HAEの診断・治療に関するガイドラインは作成されていない。

### 【事業概要】

- 初年度：**
  - ベトナムの国民・医療従事者に対する疾患啓発と能力強化
  - 検査技法と適切な診断基準（血清C4測定、C1インヒビター活性測定）に基づく診断技法の確立
  - 中核拠点（Center of Excellence: CoE）構築と、ハノイ・ホーチミンでのフォローアップ体制の整備を通じた診断率の改善
  - 現地版HAE診療ガイドラインの策定開始
- 二年目以降：**中核拠点（CoE）を中心とした医療機関の連携体制の確立と診断率の向上

覚書締結済

### 【波及効果】

- 新規HAE治療薬の販売承認取得と保険償還を通じた医薬品アクセスと治療率の改善
- 他地域への横展開の必要性を日本/アジアの関係者に発信し、日本を中心としたアジアのHAE/希少疾患治療エコシステムを創出

